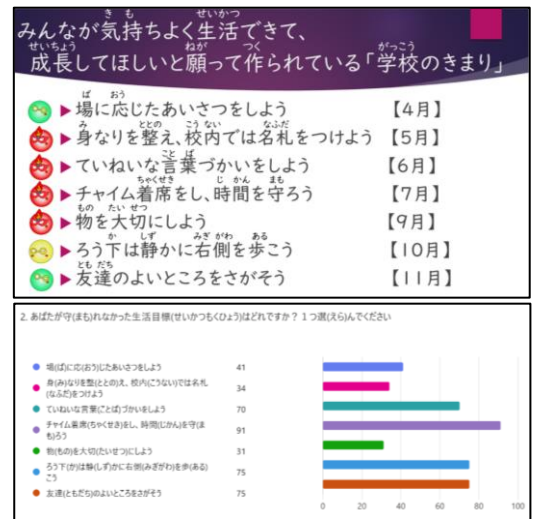


むらさき朝会「学校生活のきまりを守ろう」

本日5(木)は、むらさき朝会でした。今月の生活目標は「👁️学校生活のきまりを守ろう」です。私の方からは、次のような内容を話しました。

そもそもきまりは何のためにあるのかということです。それは①危険に怯えずに安心して暮らすため ②気持ちよく生活するため ③自分が成長するため という3つを示しました。世界を見てみると、4人に1人の子供たちが、貧困や紛争など危険な環境の中で暮らしています。そんな世界には、面白いルール(きまり)もあります。例えば、●犬を一日3回散歩させないと500ユーロ(約8万円)の罰金【イタリア】 ○チューイングガムは違法【シンガポール】 ●10ドル以上の買い物では、硬貨のだけの支払い禁止【カナダ】 ●ファッションセンスの悪い男性は外出を禁じる【アメリカ・ニューヨーク州】などです。そして子供たちには、人間が不自由になってしまうようなルールや、特定の人たちが自分の得になるように作ったルール、時代に合わなくなったルールなどは、見直しが必要なこともあるということを伝えました。その上で、皆が気持ちよく生活できて、成長を願って作られている「学校のきまり」について振り返りました。そして、子供たちには、右の「きまり」の中で、自分が一番守れていなかった「きまり」を一つ選んでもらいました。QRコードをタブレットで読み取ってもらい、リアルタイムでその結果を見てもらいました。その結果「チャイム着席(91人)」「右側歩行(75人)」「友達のよさ見つけ(75人)」「丁寧な言葉遣い(70人)」などが守れていない傾向が高く、それは学校の課題ともいえます。そして、守れていない課題については一人一人が「めあて」にして具体的な行動目標として実践し、今年を締めて欲しいと伝えました。



教室の窓から 4年3組

今日5日(木)の1時間目の教室を窓から見ていると、4年3組で道徳科の授業が行われていました。教科書の「つくればいいでしょ」という題材をもとに、「長所を伸ばすために必要な心」について考える授業をしていました。登場人物のわたしは、長所がわからず、お母さんから「つくればいいでしょ」と言われその意味がピンときません。しかし、友達から誘われた持久走の練習を続けていくうちに、「つくればいいでしょ」の意味が分かってきます。子供たちは長所を伸ばすためには「あきらめずに努力する心」「めあてを立ててチャレンジする心」「友達と励まし合う心」が大切だと気付きました。そして、これからの自分について考える場面で、授業のはじめに「自分には長所はない」と言っていた子供が「自分には長所なんてないと思っていました。今日の授業で長所は後からつくることがわかりました。そして、自分では気づきにくいこともわかりました。これからは自分でつくれそうなことに挑戦していきたいと思えます。」と発表し、長所を伸ばそうという意欲を高めていました。

